

第7回

オリザ大賞

オリザ大賞とは？

オリザとはラテン語で「稲」の学名。世界24カ国のルポをもとに新しい米づくりの可能性を訴えた河北新報社連載企画「オリザの環(わ)」(創刊100周年記念事業、平成9年度新聞協会賞受賞)の趣旨を生かす目的で、JA宮城中央会が平成9年度に創設した宮城県独自の賞です。

宮城県の基幹作物である「米」を通じ、農業の振興に大きく貢献した取り組みを発掘し、農業の果たす役割や地域づくりに向けた活動を、社会一般へ紹介し農業への理解を促進することを目的としています。

応募資格

稲作を主体とした効率的な農業生産を行うとともに、環境保全米づくり等により地域の自然や資源を守り都市や消費者との交流を通じて、地域の活性化と農業振興に貢献している個人及び団体等。

応募方法

応募は、自薦・他薦を問いませんが、所定の「オリザ大賞応募用紙」に必要な事項を記入し、県内各JAを窓口として、JA宮城中央会宛に応募するものとします。
(JA宮城中央会のホームページよりダウンロード可能です)

募集期間

平成27年
6月1日(月)～7月31日(金)必着

※問い合わせ先／TEL 022-264-8247 募集事務局 (JA宮城中央会 宮農農政部)

審査

1次審査(書類)9月上旬
2次審査(現地)9月中旬

発表

平成27年10月上旬
(河北新報、日本農業新聞紙に掲載予定)

表彰

オリザ大賞1点、準大賞2点に対し
賞状及び副賞を贈呈します。

表彰式

平成27年11月19日(木)
会場／仙台国際センター(仙台市青葉区)
第38回宮城県JA大会の会場に於いて行います。